

平成30年12月12日
自動車局旅客課

貸切バスドライバー不足の解消へ ～貸切バスサポートドライバー活用の実証実験を12月14日開始～

国土交通省では、貸切バスサポートドライバー活用の実証実験を実施し、サポートドライバー活用ルールを策定することにより、ドライバー不足の解消による生産性の向上や長時間労働の是正による労働環境の改善を図ります。

概要

目的： 貸切バス事業では、地域の観光シーズンの違いなどによる需要の季節変動があり、繁忙期にドライバー不足になり、閑散期にドライバーが余剰となる傾向にある。このため、閑散期のドライバーを繁忙期の事業者を一定期間サポートするドライバーとして活用する実証実験を行い、全国各地へ取組を広げていくための課題や実現可能性を検証する。

実施期間： 平成30年12月14日（金）～平成31年2月28日（木）

※実施事業者により実施期間は異なります。

※実施期間は運送需要の変動によって、流動的になります。

実施内容： 閑散期でドライバーが余剰となる事業者において、ドライバーに対して一定期間の兼業を認め、繁忙期でドライバーが不足している事業者において、兼業を希望しているドライバーを雇用し運転業務をサポートする。

実施事業者： 全国7事業者（4ペア）

（地域）

① 株式会社はるかぜツアー（新潟県新潟市）

➡ (有)振内交通ふれない（北海道苫小牧市）

② 株式会社白馬アルプスホテル（長野県北安曇郡小谷村）

➡ いりおもて観光株式会社きたあづみぐんおたりむら（沖縄県八重山郡竹富町）

③ 日の丸自動車興業株式会社（東京都足立区ほか）

↔ 明星観光バス株式会社（京都府京都市ほか）

④ 日の丸自動車興業株式会社（東京都足立区ほか）

↔ 中央交通バス株式会社（大阪府八尾市ほか）

（各実証実験の詳細は別紙を参照ください。）

【問い合わせ先】

自動車局旅客課バス産業活性化対策室 能勢・池澤

（代表）03-5253-8111（内線41224、41252）

（直通）03-5253-8568（FAX）03-5253-1636

貸切バスサポートドライバー活用の実証実験について

①	雇用元	兼業先
営業所所在地	新潟県新潟市	北海道苫小牧市
事業者名	㈱はるかぜツアー	ふれない ㈱振内交通
車両数	8両	9両
運転者数	12名	7名
実施期間	12月中～2月(予定)	
兼業する運転者数	1名	
主な運送内容	訪日外国人のスノースポーツや温泉等を目的とした道内観光	

③	相互兼業	
営業所所在地	東京都足立区 神奈川県横浜市 千葉県成田市 埼玉県新座市	京都府京都市 大阪府八尾市
事業者名	日の丸自動車 興業㈱	明星観光バス㈱
車両数	152両	39両
運転者数	136名	42名
実施期間	12月中～2月(予定)	
兼業する運転者数	5名	2名
主な運送内容	国内旅行者の関東一 円の温泉地観光	国内旅行者や訪日外国 人等の京都市内観光

②	雇用元	兼業先
営業所所在地	長野県 きたあづみぐんおたりむら 北安曇郡小谷村	沖縄県 やえやまぐんたけとみちよう 八重山郡竹富町
事業者名	㈱白馬アルプス ホテル	いりおもて観光㈱
車両数	5両	13両
運転者数	7名	11名
実施期間	12月14日～12月22日(予定)	
兼業する運転者数	1名	
主な運送内容	国内旅行者の西表島周遊観光	

④	相互兼業	
営業所所在地	東京都足立区 神奈川県横浜市 千葉県成田市 埼玉県新座市	大阪府八尾市 奈良県大和高田市
事業者名	日の丸自動車 興業㈱	中央交通バス㈱
車両数	152両	47両
運転者数	136名	38名
実施期間	12月中～2月(予定)	
兼業する運転者数	5名	2名
主な運送内容	国内旅行者の関東一 円の温泉地観光	近畿圏団体客の北陸・中 国・四国地方への観光

